

草津市指定管理者選定評価委員会議事概要

開催年月日	令和2年10月13日（火）	開催時間	午前9時から 午前11時まで
出席者	委員7名、施設担当職員各3名、事務局5名 各申請団体		
傍聴者	0名		
付議事項	指定管理者の候補者の選定に係る意見を求めること等について ・「草津市立草津駅西口自転車駐車場／草津市立草津駅西口第2自転車駐車場／草津市立草津駅西口第3自転車駐車場」の指定管理者の候補者の選定 ・「草津市立南草津駅自転車自動車駐車場」の指定管理者の候補者の選定		
1	開会		
2	「草津市立草津駅西口自転車駐車場／草津市立草津駅西口第2自転車駐車場／草津市立草津駅西口第3自転車駐車場」の指定管理者の候補者の選定 ・担当課より施設概要等説明 ・申請者から申請書について説明（1者） ・質疑応答 ・審査・採決（非公開）		
3	「草津市立南草津駅自転車自動車駐車場」の指定管理者の候補者の選定 ・担当課より施設概要等説明 ・申請者から申請書について説明（1者） ・質疑応答 ・審査・採決（非公開）		
4	事務連絡		
5	閉会		

◆令和2年度末で指定期間満了を迎える施設において、申請のあった団体（以下「申請者」という。）が指定管理者として適任かどうか審議を行った。

①「草津市立草津駅西口自転車駐車場／草津市立草津駅西口第2自転車駐車場／草津市立草津駅西口第3自転車駐車場」

1 担当課説明

(1) 施設の概要等

○草津駅西口自転車駐車場（草津市西渋川1丁目1番5号）

昭和56年10月1日開業。鉄骨造り3階建て自走式の延べ床面積1296㎡、収容台数は自転車のみ972台。

○草津駅西口第2自転車駐車場（西渋川1丁目1番33号）

平成9年4月1日開業。鉄骨造り2階建て自走式の延べ床面積958.58㎡、収容台数は、自転車814台、バイク295台の計1,109台。

○草津駅西口第3自転車駐車場（西渋川1丁目561番地1）

平成31年4月1日開業。コンクリート舗装自走式の延べ床面積178.71㎡、収容台数は、自転車369台。

草津駅西口第3自転車駐車場は、平成30年度に草津駅西口周辺の民間駐輪場の閉鎖に伴う自転車駐車スペースの確保のため、緊急対策として整備したもの。無人自転車駐車場として運用しており、施設巡回や利用案内が必要となることや、定期更新機については草津駅西口第2自転車駐車場に設置していることなどから、草津駅西口・西口第2自転車駐車場と一体的に管理運営を行うことにより、利用者の利便性の向上が図れるため、現在は、草津駅西口・西口第2自転車駐車場の指定管理者である「草津市身体障害者更生会」に管理委託を行っている。

(2) 募集概要等

引き続き草津駅西口・西口第2自転車駐車場と併せて募集および選定を実施。

募集方法は非公募により「草津市身体障害者更生会」を候補者として選定、指定期間は、令和3年4月1日から令和5年3月31日までの2年間。今回、非公募とする理由は、施設の老朽化に伴う建替を予定しており、指定期間を通常より短い2年間としていることから、デメリットが大きく指定管理者の応募が見込めないため。

(3) 採決方法

候補者として選定するかどうか出席委員の多数決により採決

2 申請者による申請内容の説明および質疑応答

◆草津市身体障害者更生会（以下「更生会」という。）による申請内容の説明：略
（以下 質疑応答）

<委員（以下「委」という。）>：職員の給与について詳しい資料は無いか。

<更生会>：指定管理の中で構成しているので、最低賃金で雇用をしている。

<委>：資料に雇用計画書があるが、詳細は。

<更生会>：開業時に雇用計画書を結んでいる。基本的には、高齢者・弱者を中心に採用し、半年ごとの更新をしている。

<委>：雇用契約書の写しが無いと、時間給など実際働いている方の雇用条件が見えない。

<更生会>：市からの要綱に基づいている。

<委>：資料の就業規則の中の第22条には、「賃金は別に定める」となっていて、具体

的な数字がない。

<更生会>：別に定めるとは、最低賃金を定めること。最低賃金は毎年変動している為、ここには記載はないが、雇用契約書には、「〇月〇日から〇〇円です。」と書いて本人に了解を得ている。

<事務局>：指定管理者の募集においては、指定管理料の中で人件費の総額を記載することとしており、賃金がいくらかまでは求めている。具体的な雇用の問題は、関係法令に基づいて指定管理者に責任をもって管理していただくため、審査はしていない。

<更生会>：毎年、最低賃金の開始日が移動しているが、適切に給与に反映し、職員の給料を守っている。

<委>：管理運営費の数字が間違っているのではないか。年間6億4千5百万となっている。

<事務局>：一覧表への転記ミスで0が一つ多くなっている。申請書が正しい。

<委>：高齢者の方と、障害者の方を99%雇用されているとの説明で、皆さんがなるべく長く働けるようにとのことだが、その分、交代が多くなるのではないか。

<更生会>：職員の希望を聞き、朝6時から夜10時までの16時間、2人体制の勤務とし、1か月のローテーションを組んでいる。場所によっては8時間労働の場合もある。高齢者、弱者が中心の団体であり、特に障害者の方は、わかたけやにぎやか塾等から職員を派遣してもらい、今後、社会に出る訓練の場所として預かっているため、16時間を3回に分けて5時間から5時間半で雇用している。このローテーションで、2日続けて働くことが無いようにしているため、1か所13名、2か所で26名位の雇用をしている。

<委>：障害者や高齢者が体調不良であった場合は、13名で対応できているか。

<更生会>：体調不良の時は、全体の管理人、経理の方や私が急遽入るか、別の職員に電話連絡をして入ってもらうことも多い。とはいえ多くの方を雇用するのも難しく、出来るだけ、26名と3名で対応している。

<委>：今後の雇用形態として、高齢になると1日5時間は厳しいかと思うが、1日4時間勤務にするなどは考えているか。

<更生会>：採用時に、5時間ぐらいは働けるか確認している。

<委>：今、働いている方が、年齢を重ねることで5時間は難しくなり、収入が0になるのはつらいと思うので、今後、人数は必要かと思う。1日4時間にして長く働けるようにするなどの雇用形態は考えているか。

<更生会>：基本的には16時間勤務なので、一人を4時間にすると別の方に負担がかかる。職員の体調を把握し、2日に1回や3日に1回として調整している。重度障害者の方も働ける職場にしたいが、立ち仕事であり、お客様に支援をしなければならない仕事なので、それなりに体が動く方でなければならない。市民の方も、急いでいる方がいたり、重いバイクや自転車を動かさなければならない時もあるが、障害者だからと断ることはできない。

3 採決

審議後、出席委員全員の賛成が得られ、指定管理者として「草津市身体障害者更生会」を候補者とすることが適当であるとの結論に至った。

②「草津市立南草津駅自転車自動車駐車場」

1 担当課説明

(1) 施設の概要等

草津市野路1丁目15番19号に所在し、平成14年4月1日開業。鉄骨造り3階4層で自走式の延べ床面積9,728.83㎡、収容台数は自動車330台、自転車2,972台、バイク348台。営業時間は午前0時から午後12時までの24時間営業。

自転車については、平成23年度から自動ノンストップゲートシステムを導入し、スムーズにゲートを通過することが可能となり、通勤時間帯などの時間帯でも、手続き待ちなどによる時間のロスやストレスを感じることなく、円滑に入出庫が可能。

(2) 募集概要等

指定予定期間は令和2年4月1日から令和8年3月31日までの5年間。

9月11日から10月5日までの期間、募集要項の配布を行ったところ、応募者は「一般社団法人 草津市勤労者福祉サービスセンター」1者のみ。

(3) 採決方法

候補者として選定するかどうかが出席委員の多数決により採決

2 申請者による申請内容の説明および質疑応答

◆一般社団法人 草津市勤労者福祉サービスセンター（以下「勤労者」という。）による申請内容の説明：略

（以下 質疑応答）

<委員（以下「委」という。）>：一時利用の方にもタグを渡されているが、お客様から不満の声は無いか。

<勤労者>：不満の声はない。一時利用の方は、ICタグを付けて利用していただく。ICタグとカードが一对になっているため、家族で3台ぐらいあった場合、自転車とICタグが入れ替わりやカード忘れなどの問題が発生することがあり、職員の対応方法の勉強会を行っていききたい。

<委>：高齢者の方が乗られる三輪車が置けるスペースの増設は考えているか。

<勤労者>：月に1台くらいはあると思うが、増設の要望は今のところない。

<委>：電動自転車については。

<勤労者>：電動自転車の割合が増えてきているので、ラックではなく平地の駐輪場をJR側に50台作ることを予定している。

<委>50台という算出は。

<勤労者>：現在子ども乗せ自転車は37台程度、電動自転車は151台程度。電動自転車を使っている学生にはラックを使ってもらっている。今後、住宅が増えてくると子ども連れの方も増えてくるので、駅前のJR側に作ることにしている。

<委>：子どもを乗せると特に電動自転車は重い。子どもを前と後ろに乗せていると、自転車が収まる程度のスペースでは、安全を守るのが難しい。50台という数字だが、使いやすさや、安全性を考えてスペースはどれくらいの規模を考えているか。

<勤労者>：普通の自転車の1.5倍と考えている。そのスペースで50台分となると、JR側が一行に並ぶようになる。一時利用者の方も利用希望があり、JRに向かう人で混むことになる。そのあたりは検討したい。

- <委>：駅側の50台とは、スタッフが常駐する場所か。子ども2人を乗せたまま駐輪することはできないので子どもを降ろして駐輪するが、その間が混んでいると危ない。
- <勤労者>：その点は検討したい。屋根のないスペースは広さがあり、そこに子ども乗せの電動自転車が15,6台止まっているのは、ゆったりしているからかも知れない。
- <委>：屋根が無いと雨の時は子どもがずぶ濡れになるので、そこも検討いただきたい。
- <委>：見学した時に、自転車から降りて駐輪してください。というステッカーが貼ってあったが、たまたま、自転車に乗ったまま駐輪されている方がおられた。なかなか注意もしにくいと思うがどうか。
- <勤労者>：物理的に、通路が狭いため押して歩くと交差ができないということもある。通路を倍にすれば押して歩くことも可能だが、そうすると、自転車を止める台数が少なくなる。これは、市と相談しなければならないと思っている。
- <委>：駐輪場で事故が起こってはいけないので、特に子どもの事故について危惧するところ。もっと大きな字で貼ってもらいたい。
- <勤労者>：担当課と検討したい。
- <委>提案書の経費削減の中で、5年間で90万円の見込みとあるが、5年間の経費の中で、2万円しか削減できていないのはなぜか。
- <勤労者>：どの程度のICタグが回収できるのかまだわからないのが実態。職員が立命館大学に行って、ICタグが付いていたらそれを外し再利用するということだが、希望としてはそれくらい削減したいということ。
- <委>：具体的にはどういうことか。
- <勤労者>：経費をどこまで下げられるか判断できず、希望として出した金額だった。

3 採決

審議後、出席委員全員の賛成が得られ、指定管理者として「一般社団法人 草津市勤労者福祉サービスセンター」を候補者とするのが適当であるとの結論に至った。